

人権教育にかかわる年間指導計画 第1学年

小平市立小平第十一小学校

- 互いの立場を認め、協力し合い、励まし合いながら、ともに伸びようとする人間関係の育成
- 自ら主体的に取り組み、自己表現を図ろうとする態度や実践力の育成
- あらゆる差別や偏見を見抜き、その解決を図ろうとする意欲や実践的態度の育成

1年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
各教科	国語 『どうぞよろしく』 名刺交換ゲームを行い友達と仲良くする。		国語 『つぼみ』調べたことを伝え合い、互いに認め合う。 『おおきなかぶ』協力することの大切さに気付く。		国語 『やくそく』 友達と共に成長しようとする心情を感じる。		国語 『ためきの糸車』 (感謝)ためきの優しさに触れる。		国語 『てがみでしらせよう』 (思いやり)相手意識をもちながら書く。		国語 『どうぶつの赤ちゃん』(生命尊重)親のありがたさを感じる。		国語 『ずうっと、ずっと、大すきだよ』(生命尊重)大切なものを失うことを考える。	
	生活 『がっこうだいすき』 友達や2年生と仲良くする。		生活 『なつとなかよし』 ・生き物とふれ合い生命の大切さに気付く。 ・友達と仲よく遊ぶ。 友達のやりたいことを認め、楽しく遊ぶ。		生活 『あきとなかよし』 生き物と触れ合い生命の大切さに気付く。『あそぼうかざろう』友達と仲よくする。		生活 『あきとなかよし』 生き物と触れ合い生命の大切さに気付く。『あそぼうかざろう』友達と仲よくする。		生活 『むかしあそびをしよう』地域の高齢者と交流する。 『ふゆをたのしもう』生き物と触れ合い生命の大切さを感じ取る。		生活 『もうすぐ2ねんせい』 (思い出)昨年の自分を振り返る。(思いやり)			
	音楽 『うたっておどってなかよくなるう』 友達と手を合わせるなど友達と楽しく関わる。		生活 『きれいにさいてね』(自然・生命尊重)生き物と触れ合い生命の大切さに気付く。											
	体育 『おにあそび』友達と関わり合う。		体育 『リレーあそび』 グループで協力する。				図工 『やぶいたかたちから うまれたよ』 見立てた発想のよさをお互いに伝え合い、認め合う。		図工 『はこでつくったよ』 作った物を違いに褒め合う。				音楽 『みんなであわせたのしもう』 友達と合奏する楽しさを味わう。	
道徳	礼儀 『あいさつをする』時と場に応じた挨拶や言葉遣いを身につけることを通して、身近な人々に明るく接しようとする実践意欲と態度を育てる。		親切、思いやり 『はしのうえのおおかみ』身近な人たちに温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。		自然愛護 『ほくの あさがお』 身近な自然に親しみ、優しい心で動植物の世話をしようとする心情を育てる。		生命の尊さ 『どきどき どっきんぐ』 生きていることを喜び、生命を大切にしようとする心情を育てる。		国際理解・国際親善 『ほかのくにから きた たべもの』 他国の人々に親しみをもち、自分たちと異なる文化のよさに気付いて積極的に関わっていかうとする心情を育てる。		友情・信頼 『こころはっば』 友だちと進んで関わり、仲良くしようとする心情を育てる。		個性の伸長 『はなばあちゃん がわらった』 友達やお年寄りなどに優しい気持ちを持ち、相手を大切に思う心情を育てる。	
	学級活動 『ともだちを作ろう』 入学した喜びを味わう。(1年生を迎える会)		いじめ防止授業						いじめ防止授業		個性の伸長 『ええところ』 うそやごまかしをせずにのびのびとした生活をしようとする意欲と態度を養う。		自然愛護 『もうすぐはるです』 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。	
特別活動											学級活動 『1年生の振り返り』 1年間を振り返り、互いのよさを認め合い、新たな目標をもつ。			
異学年交流・当番活動・係活動														
その他	交通安全教室						歩行者シュミレーター体験		異学年交流行事		セーフティ教室		人権週間	
								運動会				展覧会		